

## 令和4年度 第2回学校評価アンケートの結果と考察

日頃は、本園の教育にご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございます。32名（ゆり組・ばら組・ひよこ組）の保護者の皆様から回答をいただきました。その集計結果と考察をご報告させていただきます。

(A よくあてはまる・B あてはまる・C どちらともいえない・D あてはまらない) (A) (B) (C) (D)

|             |    |                                      |     |     |    |    |
|-------------|----|--------------------------------------|-----|-----|----|----|
| ①<br>子どもの様子 | 1  | 自分から積極的に遊びを見つけて、夢中になって遊んでいる。         | 24人 | 8人  | 0人 | 0人 |
|             | 2  | 感じたり思ったりしたことを言葉や身体やICTを使って伝えようとしている。 | 20人 | 12人 | 0人 | 0人 |
|             | 3  | 身近な生き物や植物などに興味を持ち大切に思う気持ちを持っている。     | 22人 | 10人 | 0人 | 0人 |
|             | 4  | 友達との関わりを大切に感じている。                    | 24人 | 8人  | 0人 | 0人 |
|             | 5  | 友達やみんなで一緒に遊ぶことを楽しんでいる。               | 25人 | 7人  | 0人 | 0人 |
|             | 6  | 困難な事にも自分なりに最後まであきらめずに取り組もうとしている。     | 18人 | 7人  | 5人 | 2人 |
| ②<br>幼稚園の取組 | 7  | 上賀茂幼稚園の保育の方向性は適切である。                 | 29人 | 3人  | 0人 | 0人 |
|             | 8  | 様々な子どもの活動に最善の適した環境を工夫して保育をしている。      | 30人 | 2人  | 0人 | 0人 |
|             | 9  | 保護者・地域・学校・関係機関との連携を大切にして教育活動を進めている。  | 31人 | 1人  | 0人 | 0人 |
|             | 10 | 子どもの日頃の様子や園の様子を保護者に伝えている。            | 28人 | 4人  | 0人 | 0人 |
|             | 11 | 子どもの思いや保護者の思いに、寄り添う保育をしている。          | 27人 | 5人  | 0人 | 0人 |
|             | 12 | 子どもの思いを引き出せるよう支え、一人一人を大切にしている。       | 28人 | 4人  | 0人 | 0人 |
|             | 13 | 新型コロナ対策や子どもの命を守る為の安全対策を積極的に行っている。    | 26人 | 6人  | 0人 | 0人 |
| ③<br>家庭では   | 14 | 子どもとの会話やコミュニケーションを大切にしている。           | 23人 | 9人  | 0人 | 0人 |
|             | 15 | 子どもの思いをしっかり受け止め、その思いに寄り添おうとしている。     | 22人 | 7人  | 3人 | 0人 |
|             | 16 | 読み聞かせをしたり、一緒に絵本を読んだりしている。            | 18人 | 8人  | 6人 | 0人 |
|             | 17 | 十分な睡眠や規則正しい生活リズム等子どもの健康管理に気を配っている。   | 20人 | 12人 | 0人 | 0人 |
|             | 18 | 自分で出来そうなことは、少しずつでも自分でできるように促している。    | 22人 | 10人 | 0人 | 0人 |

令和4年度が無事終了いたします。この間上賀茂幼稚園教育が滞ることなく、安定した園運営ができましたこと、一重に保護者の皆様や地域の皆様のおかげと感謝申し上げます。11月には保育にICT機器を取り入れた、全国的にもあまり前例の無い2年間の研究の成果を全市や近畿の情報の大会で発表することができました。また創立70周年記念式典も無事開催することができ、保護者の皆様には大変温かい気持ちでご理解とご協力を頂き、地域の皆様からは物心共に多大なるご支援を賜りました。ここに改めまして御礼申し上げます。一方でインフルエンザによる学級閉鎖はありましたが、新型コロナやその他の流行病での休園もなく、全ての園行事も以前の形に戻り開催することができました。そして、そのことから本園が目指す数多くの経験や遊びを通して学ぶ力・考える力を伸ばすことが再びできるようになりました。そんな中で、この2月にはコロナ禍においても、学校運営協議会理事の皆様・地域・保護者の皆様のお力添えで園運営が滞ることなく、進められたことに対する大変大きな賞であります文部科学大臣表彰を受賞することができました。このことから、皆様方のご支援によって京都市立上賀茂幼稚園が他園のモデルとなるすばらしい幼稚園として、運営できましたことを改めてご報告させていただきます。では、アンケート項目ごとに考察をさせていただきます。①の子どもの様子の中で6が気になるところですが、この力は初めての集団生活を経験し2年間で育つものだと考えます。今回のアンケートは3歳児や4歳児の回答もありますので、5歳児の結果だけで見るとかなり育っていることが見受けられます。そのことから今後伸びていく力であることをご期待ください。5に関しては本園が目指す子どもたちに育ってほしい力の一つですので、この評価がよい結果であるのは、本園の目標が達成できていることを示すものです。②の幼稚園の取組の結果についてはすべての項目で高い評価を頂戴しています。今後も保護者・地域の皆様から信頼され子ども一人一人を徹底的に大切にする上賀茂幼稚園を目指していきたいと思ひます。③の家庭ではについて、15や16の項目が少し気になりますが、15は子どもたちの自尊感情を育てるための重要な要素です。これは是非とも家庭で実行してください。また、16は子どもの学力を伸ばす基本となります。これに関しても、お忙しいとは思ひますが、是非実行していただきたいと思ひます。今回このようなアンケートで皆様方のご意見を頂戴していますが、日頃から登園や降園の際にお声掛けいただいたり、こちらから声をかけさせていただいたりした際に、お伺ひしていますご意見も、本園の反省材料として十分に心がけております。今後どうぞ、ご遠慮なくご忌憚のないご意見を頂戴できればと思ひます。この1年間本園の教育にご理解ご協力ありがとうございました。今後も園児一人一人を心から大切に、保護者の思いに寄り添い、地域のご期待に応える上賀茂幼稚園であり続けます。